

# 利便性から環境配慮へ

気軽に立ち寄り、買い物できるコンビニエンスストア。買ったものを袋詰めまでしてくれます。レジ袋有料化がスタートし、どのような変化があったのでしょうか。

セブンイレブン佐沼中江店の西城店長にお話を伺いました。



セブンイレブン佐沼中江店  
店長 西城 広樹さん(24)

## 始まったレジ袋有料化

セブンイレブン佐沼中江店は、5月28日に開店。開店直後から、レジ袋有料化に向けて店内にチラシを掲示するなど周知活動に取り組みられました。

有料化前のレジ袋辞退率は高くはありませんでしたが、有料化が始まると、辞退者が続出。といっても「あれ、今日からだっけ」という戸惑いの声が聞かれることもありました。

今までの会計は、商品の量からレジ袋の大きさを見定め、スキヤンしながら袋詰めしていました。有料化当初はスキヤン後に、レジ

袋の要否を確認。有料化を知らなかった人には、取り組みを説明し理解いただいた上で、袋詰めします。コンビニにはスーパーなどにあるサツカー台(袋詰め用の台)がないため、混雑することがありました。

開始から1カ月がたち、だいぶ有料化が浸透してきました。約半分はマイバッグを持参されていますし、4分の1は袋を使わず手で持ち帰っている印象です。少しでもスムーズに会計できるよう、レジ袋の要否は先に聞くなど、やり方も日々考えています。逆にお客さまから、「マイバッグを持って来たので、自分で入

れていいですか」と聞かれ、袋詰めを協力いただくこともあります。

## 環境への取り組みを 利便性にプラス

セブンイレブンでは、レジ袋有料化に伴う収益を環境保全に活用しています。プラスチック製ストローを紙製にすることで、使い捨てプラスチックを削減したり、燃やしても有害な物質が出ない素材に変えたりする取り組みを進めています。

## マイバッグ利用者 Interview

橋場 侑以さん(32)  
遠田郡美里町



急な買い物をしたときに、マイバッグがなくて困りました。レジ袋は数円といっても、払わずに済むものにお金を使うのはもったいないです。それからは、小さく折り畳めるタイプのマイバッグをかばんに入れて持ち歩いています。

大畑 ひで子さん(77)  
迫町新町



スーパーでは既にレジ袋は有料だったので、今回の有料化はそんなに苦にはなりません。マイバッグは何か買った時に付いてきた物など、家を探せばいくつもあります。保冷機能がついたものもあるので、買い物によって使い分けています。

プラスチックは暮らしに大きく貢献している一方で、世界的に海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などの課題にもなっています。こうした問題を解消するためには、普段何気なくもっているレジ袋やストローなどは必要なときに、必要な分だけ、利用していくライフスタイルに変えていく必要があります。コンビニでの買い物の際は、ご協力をよろしくお願ひします。

## 地球の未来を守るのは 私たちの使命です

今、世界的に大きな課題となっている海洋プラスチックごみ問題。そのごみを作り出したのは、ほかでもない私たち人間です。しかし、ごみを減らし、自然を再生できるのも私たちしかいません。

普段何気なくもらっていたレジ袋が有料化されたことで、本当に必要なものかを考えるきっかけができました。ライフスタイルを見直すチャンスです。

プラスチックの良いところを活用しながら、環境問題にも目を向け、一人一人がこの問題を意識して行動を起こすことが大切。「マイバッグを持ち、もうレジ袋を減らす」「ごみを正しく分別する」「ほい捨てをしない」など、できることから少しずつでも取り組んでいくことで、素晴らしい地球を次世代につなぐことができます。

地球の未来を守るのは私たちの使命。まずは自分ができることから始めてみませんか。



## 資源ごみ回収団体へ報奨金を交付



登米中央商工会女性部による資源ごみ回収活動

は、その都度、売却先の業者が発行した計算書などが必要です

▶予算額に達した場合は受け付けを終了します

【問い合わせ】市民生活部環境課(廃棄物対策係)

☎0220(58)2064

【対象者】資源ごみを計画的に回収し、資源ごみ回収業者に回収物を売却した団体

【申請方法】資源ごみ回収を実施する前に、資源ごみ回収団体届出書を提出

【注意事項】

▶資源ごみを売却したとき